

オアシス通信



金沢で記念の聖会

行って実を結ぶ

五月二日、三日、金沢市の青少年会館を会場に、自由クリスチャン伝道団フェローシップ（FCMF）の第五十回記念聖会が開催されました。老



若男女百一名が集まりました。当教会からは、計九人が参加しました。

「行って実を結ぶ」のテーマで、トローヴェ・ボルヨン先生、鈴木新一先生、小山牧師、小山健青年主事のメッセージがあり、青年たちは賛美チームの奉仕に用いられました。

記念大会ということもあり、五十年の恵みを振り返るスライド上映があり、永年福音功労賞が、円山師、鈴木勉師、ランゴスターレン師、札幌斎師、故森田令信師に贈られ、奥様方にも花束が渡されました。（牧師）

信徒総会開く

五月十八日の午後、白鳥教会、大森チャーチ、大垣イン

ターナショナル・フルゴスペルチャーチ、美濃グレースチャーチ、岐阜ライフチャーチの兄弟も出席し、岐阜純福音教会信徒総会が開かれました。本教会、枝教会からの昨年度の活動報告や会計報告の後、本年度の活動計画や奉仕分担、予算についての説明がなされました。

小山牧師から「教会活動の目標」についてマタイ6章33節の御言葉に基づき説明がありました。今年度は「いもづる伝道」をモットーに、家族や親しい友人の救いのために集中することを勧められました。

韓国へ文化旅行



5月24日から3泊4日の日程で教会とハングル講座の方々計10人とともに韓国文化旅行に行きました。初日はカク・ボギョンさんと会い、皆で食事をしました。2日目はスーヨンロー教会の礼拝に参加しました。今回はハングル講座から3人の方が参加され教会を知っていただく良いきっかけとなりました。3日目は新羅の古都であった慶州に行って世界遺産の文化財を見ました。また夜はウルサン教会の青年たちと会い、一緒に食事をし夜景を楽しみました。旅行の期間中すべての安全を守って下さった主に感謝します。（辛海雄）

卓球で楽しく交流



表役員・長老上田正吉▽責任役員・執事加藤哲、田口光行、深尾揚江、山下政彦、山本幹▽白鳥責任者 田口紘一郎▽大森責任者 高橋慧枝▽大垣責任者 森幸一▽美濃責任者 辛海雄▽岐阜責任者 大塚浩江▽各部会代表 兄弟・山田起弘、女性・野口妙子、青年・益田泉▽監事 皆藤ミチ子、齋藤寛通

五月二十五日、「ティーンズ&こども卓球大会」が催されました。近所の小中学生や土曜の「ひかりのこども」に来ている子供達もたくさん集まり、大盛況。スタッフ合わせ、三十六人の参加者がありました。初めて教会に来た小中学生も多数あり、続けて教会につながる良いきっかけとなることを期待します。（小山 健）